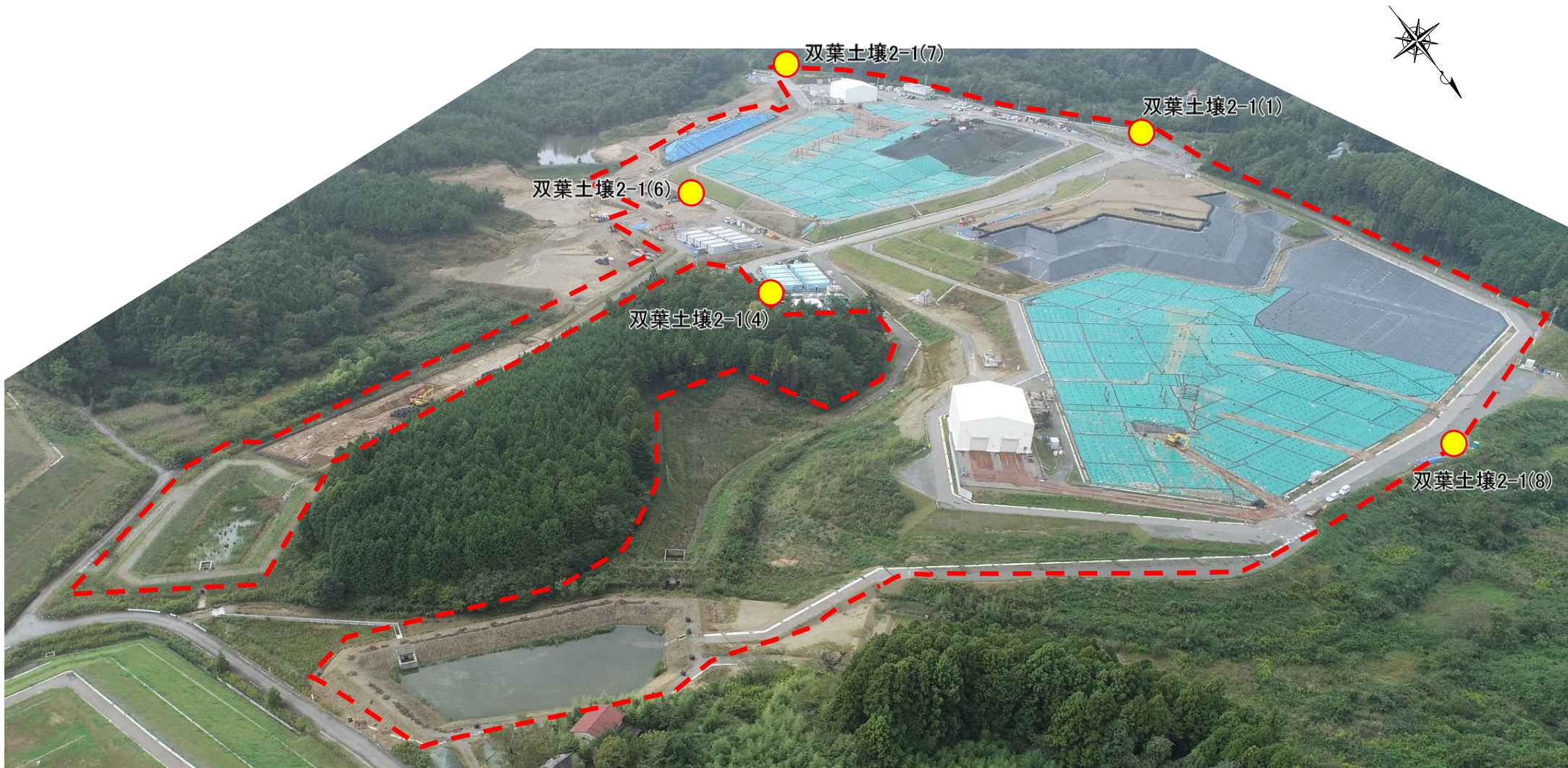


土壤貯蔵施設（双葉①工区西側）における 空間線量率の測定地点（月次測定）



☆ : 施設の位置



【凡例】

● 空間線量率測定地点

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 空間線量率の測定結果(月次測定)

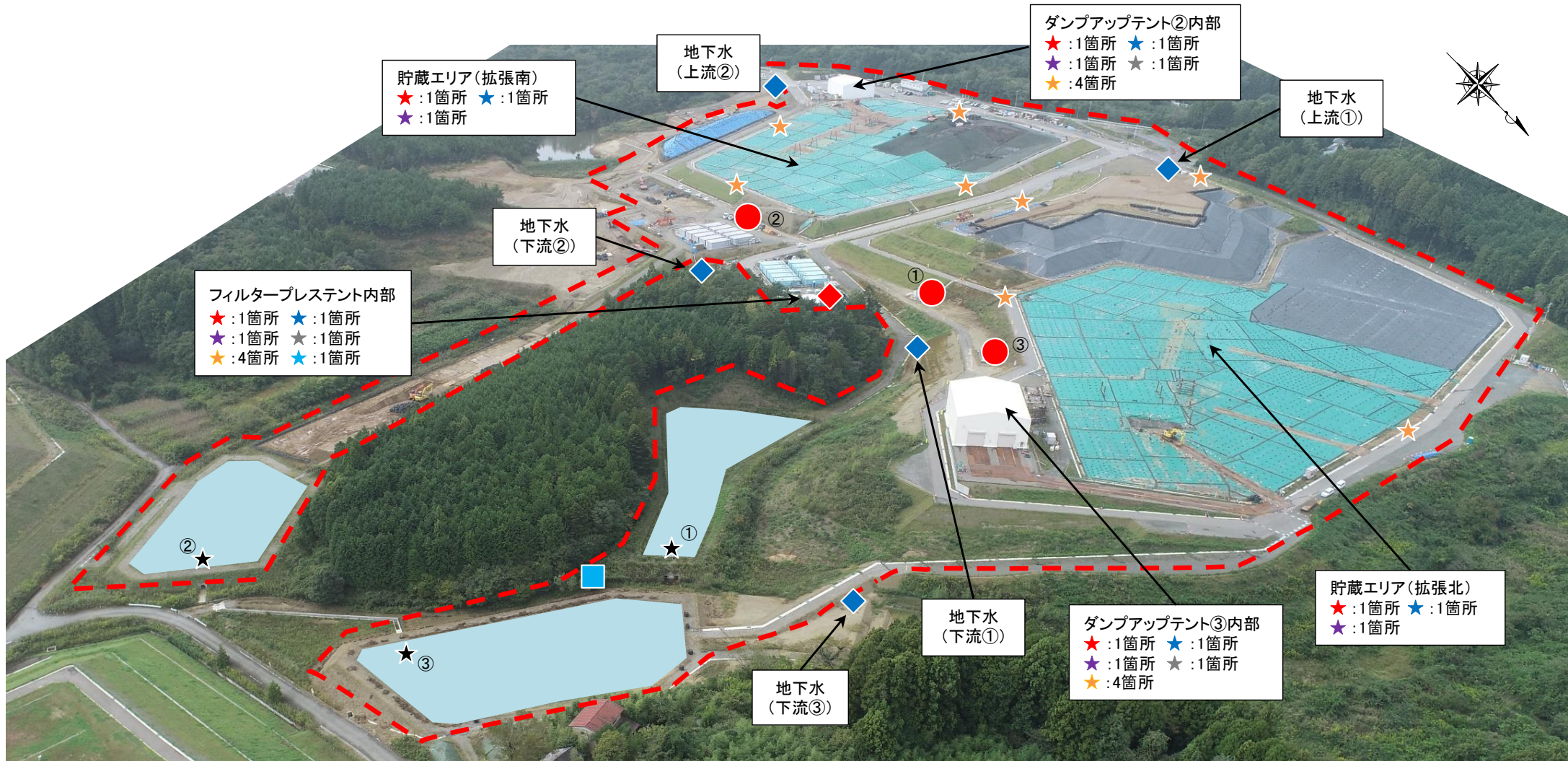
<空間線量率>

[μ Sv/h]

日付	地点	双葉土壌2-1(1)	双葉土壌2-1(4)	双葉土壌2-1(6)	双葉土壌2-1(7)	双葉土壌2-1(8)
(工事前 2017年8月23日)		5.32	3.96	7.29 (2018年8月31日)	8.37 (2018年8月31日)	4.71 (2018年9月20日)
(貯蔵前 2018年9月17日)		3.85	0.73	0.19 (2020年4月3日)	0.61 (2020年4月3日)	0.39 (2022年1月20日)
2024年3月25日		1.88	0.40	0.19	0.45	0.36

凡例	工事前: 施設造成工事開始前	貯蔵前: 施設完成後、分別土壌搬入前
----	----------------	--------------------

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
-

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年2月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2024/2/7 (稼働後)		46
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2024/2/7 (稼働後)		55
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2024/2/7 (稼働後)		14
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2024/2/7 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2024/2/7 (稼働後)		280

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2024/2/7 (稼働後)		35
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2024/2/7 (稼働後)		140
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2024/2/7 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2024/2/7 (稼働後)		8.4
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2024/2/7 (稼働後)		13

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/7 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/21 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/7 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/21 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/7 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/21 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/7 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/21 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/7 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/21 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2024/2/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2024/2/7				
7.7				
8.8				
60				
2				

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/2/7	ND	ND
2024/2/14	ND	1.0
2024/2/21	ND	ND
2024/2/28	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2024/2/6 ～2024/2/29	16	0.2	0.6	ND	588

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2024/2/7		3
	2024/2/7		15
	2024/2/7		7

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2024/2/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2024/2/8 (稼働後)		ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND
ダンプアップテント③	2024/2/8 (稼働後)		ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張南）	2024/2/8 (稼働後)		ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2024/2/8 (稼働後)		0.15
	2024/2/8 (稼働後)		0.13
ダンプアップテント③	2024/2/8 (稼働後)		0.15
	2024/2/8 (稼働後)		0.70
貯蔵エリア（拡張北）	2024/2/8 (稼働後)		0.65

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント③	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND
	2024/2/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³+セシウム137の濃度/3 × 10⁻² ≤ 1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2024/2/12 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2024/2/12 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2024/2/12 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2024/2/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	設備	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	境界（北側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2024/2/12 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2024/2/12 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年1月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2024/1/10	(稼働後)	45
	2020/3/25	(稼働前)	19
上流②	2024/1/10	(稼働後)	34
	2018/9/10	(稼働前)	19
下流①	2024/1/10	(稼働後)	15
	2020/3/25	(稼働前)	83
下流②	2024/1/10	(稼働後)	14
	2021/10/27	(稼働前)	34
下流③	2024/1/10	(稼働後)	32

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2024/1/10	(稼働後)	34
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2024/1/10	(稼働後)	75
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2024/1/10	(稼働後)	11
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2024/1/10	(稼働後)	8.5
下流③	2021/10/27	(稼働前)	7.2
	2024/1/10	(稼働後)	10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/24	(稼働後)	ND	ND
上流②	2024/1/31	(稼働後)	ND	ND
	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/24	(稼働後)	ND	ND
下流①	2024/1/31	(稼働後)	ND	ND
	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
下流②	2024/1/24	(稼働後)	ND	ND
	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/1/31	(稼働後)	ND	ND
	2021/11/2	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2022/1/11	(稼働前)	ND	ND
	2024/1/17	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2024/1/10	7.9	4.2	65	2

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/1/5		ND	ND
2024/1/10		ND	ND
2024/1/17		ND	ND
2024/1/24		ND	ND
2024/1/31		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2024/1/9 ～2024/1/24	26	0.1	0.7	ND	944

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2024/1/10		2
沈砂池②	2024/1/10		3
沈砂池③	2024/1/10		7

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2024/1/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
ダンプアップテント②	2024/1/11	(稼働後)	ND
ダンプアップテント③	2024/1/11	(稼働後)	ND
フィルタープレステント	2024/1/11	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2024/1/11	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	2024/1/11	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2024/1/11	(稼働後)	0.16
ダンプアップテント③	2024/1/11	(稼働後)	0.13
フィルタープレステント	2024/1/11	(稼働後)	0.10
貯蔵エリア（拡張南）	2024/1/11	(稼働後)	0.90
貯蔵エリア（拡張北）	2024/1/11	(稼働後)	0.67

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
ダンプアップテント②	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
ダンプアップテント③	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレステント	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張北）	2024/1/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³+セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
ダンプアップテント②	2024/1/26	床	(稼働後) ND
		東側（壁）	(稼働後) ND
		西側（壁）	(稼働後) ND
		南側（壁）	(稼働後) ND
ダンプアップテント③	2024/1/26	北側（壁）	(稼働後) ND
		床	(稼働後) ND
		東側（壁）	(稼働後) ND
		西側（壁）	(稼働後) ND
フィルタープレステント	2024/1/26	南側（壁）	(稼働後) ND
		北側（壁）	(稼働後) ND
		床	(稼働後) ND
		東側（壁）	(稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張南）	2024/1/26	西側（壁）	(稼働後) ND
		南側（壁）	(稼働後) ND
		北側（壁）	(稼働後) ND
		設備	(稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張北）	2024/1/26	境界（東側）	(稼働後) ND
		境界（西側）	(稼働後) ND
		境界（南側）	(稼働後) ND
		境界（北側）	(稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年12月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/12/6 (稼働後)		55
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/12/6 (稼働後)		35
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/12/6 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/12/6 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/12/6 (稼働後)		36

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/12/6 (稼働後)		34
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/12/6 (稼働後)		73
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/12/6 (稼働後)		11
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/12/6 (稼働後)		8.4
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/12/6 (稼働後)		10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/20 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/20 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/20 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/20 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/12/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/12/6	8.0	2.6	58	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/12/6	ND	ND
2023/12/13	ND	ND
2023/12/20	ND	ND
2023/12/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/12/1 ～2023/12/26	34	0.3	0.6	ND	1228

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/12/6	6
	2023/12/6	6
	2023/12/6	24

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/12/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/12/7 (稼働後)		ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND
ダンプアップテント③	2023/12/7 (稼働後)		ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/12/7 (稼働後)		ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/12/7 (稼働後)		0.17
	2023/12/7 (稼働後)		0.14
ダンプアップテント③	2023/12/7 (稼働後)		0.17
	2023/12/7 (稼働後)		0.56
貯蔵エリア（拡張北）	2023/12/7 (稼働後)		0.62

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント③	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/12/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³+セシウム137の濃度/3 × 10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/12/18 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/12/18 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/12/18 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/12/18 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	設備	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	境界（北側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/12/18 (稼働後)	ND
	境界（北側）	2023/12/18 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.69 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年11月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/11/1 (稼働後)		70
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/11/1 (稼働後)		38
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/11/1 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/11/1 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/11/1 (稼働後)		37

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/11/1 (稼働後)		32
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/11/1 (稼働後)		83
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/11/1 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/11/1 (稼働後)		8.6
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/11/1 (稼働後)		10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/1 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/15 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/1 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/15 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/1 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/15 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/1 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/15 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/1 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/11/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/16 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/16 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/16 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質濃度 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/11/1	7.7	15	70	ND

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L
浮遊物質濃度 (SS) のNDとは、報告下限値 (1mg/L) 未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/11/1		ND	1.2
2023/11/8		ND	1.3
2023/11/15		ND	ND
2023/11/22		ND	ND
2023/11/29		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放射日	放射回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/11/1	48	0.2	0.8	ND	1743

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値 (6.5Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質濃度

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質濃度 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/11/1		4
沈砂池②	2023/11/1		4
沈砂池③	2023/11/1		5

SS基準：60mg/L

浮遊物質濃度 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)		ND	ND
2023/11/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度 [Bq/L] の基準：セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
ダンブアップテント②	2023/11/9 (稼働後)		ND
ダンブアップテント③	2023/11/9 (稼働後)		0.2
フィルタープレセント	2023/11/9 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (拡張南)	2023/11/9 (稼働後)		ND
貯蔵エリア (拡張北)	2023/11/9 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンブアップテント②	2023/11/9 (稼働後)		0.15
ダンブアップテント③	2023/11/9 (稼働後)		0.14
フィルタープレセント	2023/11/9 (稼働後)		0.15
貯蔵エリア (拡張南)	2023/11/9 (稼働後)		0.55
貯蔵エリア (拡張北)	2023/11/9 (稼働後)		0.60

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
ダンブアップテント②	2023/11/9 (稼働後)		ND	ND
ダンブアップテント③	2023/11/9 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/11/9 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア (拡張南)	2023/11/9 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア (拡張北)	2023/11/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度 [Bq/cm³] の限度：セシウム134の濃度 / 2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度 / 3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
ダンブアップテント②	2023/11/24 (稼働後)	床	ND
		東側 (壁)	ND
		西側 (壁)	ND
		南側 (壁)	ND
ダンブアップテント③	2023/11/24 (稼働後)	床	ND
		東側 (壁)	ND
		西側 (壁)	ND
		南側 (壁)	ND
フィルタープレセント	2023/11/24 (稼働後)	床	ND
		東側 (壁)	ND
		西側 (壁)	ND
		南側 (壁)	ND
貯蔵エリア (拡張南)	2023/11/24 (稼働後)	境界 (東側)	ND
		境界 (西側)	ND
		境界 (南側)	ND
		境界 (北側)	ND
貯蔵エリア (拡張北)	2023/11/24 (稼働後)	境界 (東側)	ND
		境界 (西側)	ND
		境界 (南側)	ND
		境界 (北側)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年10月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/10/4 (稼働後)		79
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/10/4 (稼働後)		45
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/10/4 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/10/4 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/10/4 (稼働後)		37

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/10/4 (稼働後)		37
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/10/4 (稼働後)		100
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/10/4 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/10/4 (稼働後)		8.4
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/10/4 (稼働後)		10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/4 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/11 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/18 (稼働後)		ND	ND
上流②	2023/10/25 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/4 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/11 (稼働後)		ND	ND
下流①	2023/10/18 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/25 (稼働後)		ND	ND
	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/4 (稼働後)		ND	ND
下流②	2023/10/11 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/18 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/25 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
下流③	2023/10/4 (稼働後)		ND	ND
	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/11 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/18 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/19 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/19 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/10/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質濃度 (SS) (mg/L)
測定日	7.7	4.8	68	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/10/4	ND	ND
2023/10/11	ND	1.1
2023/10/18	ND	ND
2023/10/25	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/10/2 ～2023/10/26	51	0.1	0.5	ND	1887

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質濃度

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質濃度 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/10/4	2
	2023/10/4	2
	2023/10/4	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質濃度（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/10/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/10/5 (稼働後)		0.1
	2023/10/5 (稼働後)		ND
ダンプアップテント③	2023/10/5 (稼働後)		ND
	2023/10/5 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/10/5 (稼働後)		ND
	2023/10/5 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/10/5 (稼働後)		0.15
	2023/10/5 (稼働後)		0.14
ダンプアップテント③	2023/10/5 (稼働後)		0.17
	2023/10/5 (稼働後)		0.61
貯蔵エリア（拡張北）	2023/10/5 (稼働後)		0.69

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント③	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/10/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³+セシウム137の濃度/3 × 10⁻²≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/10/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/10/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/10/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/10/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	設備	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	境界（北側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/10/20 (稼働後)	ND
	境界（北側）	2023/10/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年9月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/9/6 (稼働後)		94
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/9/6 (稼働後)		42
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/9/6 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/9/6 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/9/6 (稼働後)		31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/9/6 (稼働後)		32
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/9/6 (稼働後)		87
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/9/6 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/9/6 (稼働後)		8.5
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/9/6 (稼働後)		11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/20 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/20 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/20 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/20 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/13 (稼働後)		ND	ND
	2023/9/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/14 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/14 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/9/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日			
2023/9/6	7.8	7.0	61	2

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/9/6	ND	ND
2023/9/13	ND	1.3
2023/9/20	ND	1.3
2023/9/27	ND	2.3

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/9/1 ～2023/9/29	131	0.1	0.9	ND	4717

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目		浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2023/9/13		1
沈砂池②	2023/9/13		2
沈砂池③	2023/9/13		2

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/9/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/9/7 (稼働後)		ND
ダンプアップテント③	2023/9/7 (稼働後)		ND
フィルタープレセント	2023/9/7 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(拡張南)	2023/9/7 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(拡張北)	2023/9/7 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/9/7 (稼働後)		0.15
ダンプアップテント③	2023/9/7 (稼働後)		0.13
フィルタープレセント	2023/9/7 (稼働後)		0.19
貯蔵エリア(拡張南)	2023/9/7 (稼働後)		0.60
貯蔵エリア(拡張北)	2023/9/7 (稼働後)		0.62

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/9/7 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント③	2023/9/7 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/9/7 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2023/9/7 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(拡張北)	2023/9/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻²+セシウム137の濃度/3×10⁻²≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備）

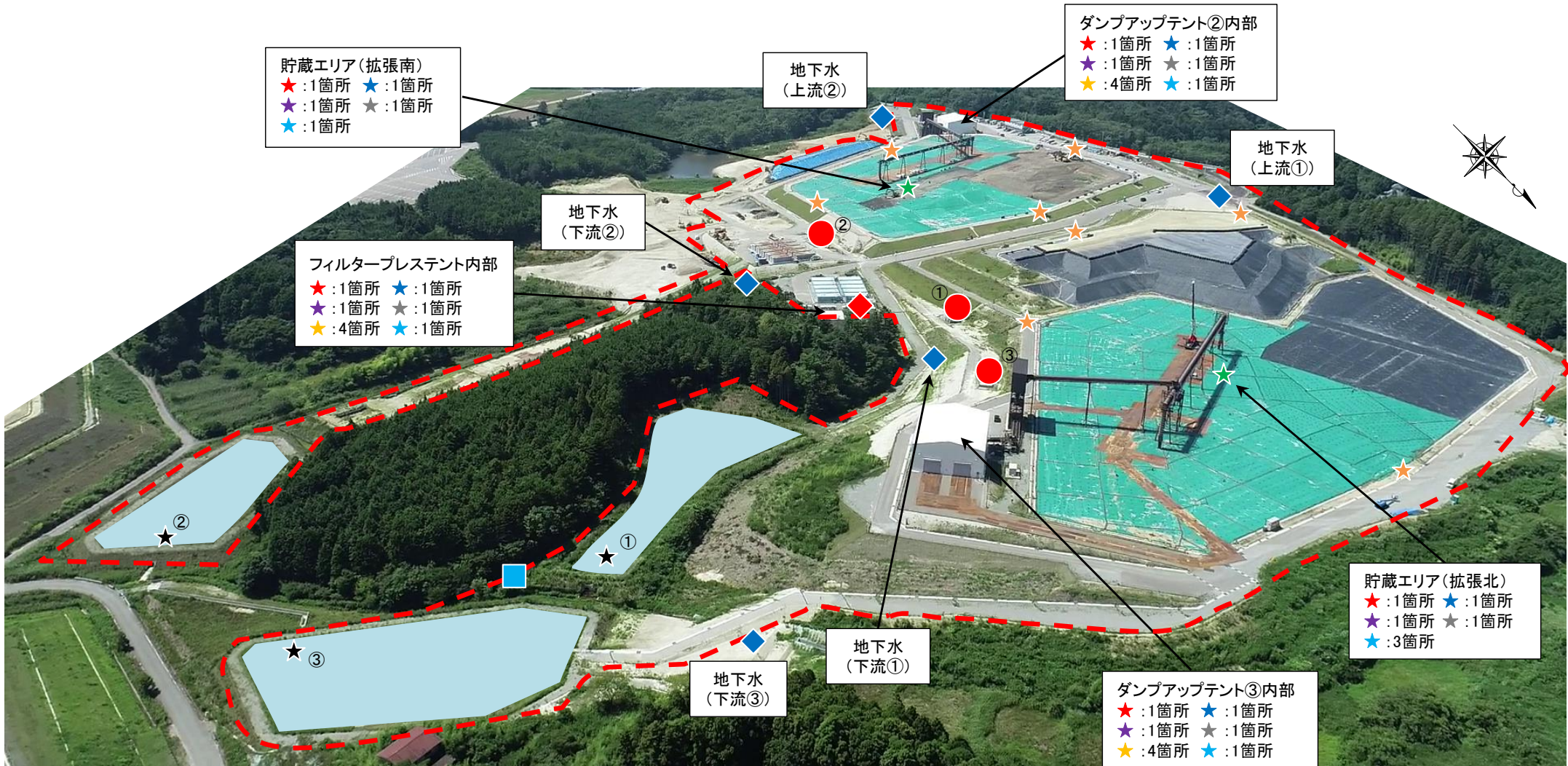
測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/9/21 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/9/21 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/9/21 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2023/9/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	設備	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張北)	境界(東側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2023/9/21 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2023/9/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◇: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ☆: 粉じん濃度
- ☆: 空間線量率(作業環境)
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ☆: 表面汚染密度(床、ベルトコンベア直下)
- ☆: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- ☆: 表面汚染密度(設備、ベルトコンベア)
- ☆: 表面汚染密度(重機)
- - -: 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年8月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/8/2 (稼働後)		100
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/8/2 (稼働後)		39
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/8/2 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/8/2 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/8/2 (稼働後)		27

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/8/2 (稼働後)		30
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/8/2 (稼働後)		70
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/8/2 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/8/2 (稼働後)		8.4
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/8/2 (稼働後)		9.0

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/9 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/16 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/23 (稼働後)		ND	ND
上流②	2023/8/30 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/16 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/23 (稼働後)		ND	ND
下流①	2023/8/30 (稼働後)		ND	ND
	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/9 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/16 (稼働後)		ND	ND
下流②	2023/8/23 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/30 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/9 (稼働後)		ND	ND
下流③	2023/8/16 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/23 (稼働後)		ND	ND
	2023/8/30 (稼働後)		ND	ND
	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/24 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/24 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/8/24 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2023/8/2			7.9	3.2	69	6

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/8/2			ND	1.6
2023/8/9			ND	2.4
2023/8/16			ND	1.5
2023/8/23			ND	1.0
2023/8/30			ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/8/2 ～2023/8/30	38	0.2	0.8	ND	1377

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
洗砂池①	2023/8/2		2
洗砂池②	2023/8/2		4
洗砂池③	2023/8/2		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)			ND	ND
2023/8/2 (稼働後)			ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンブアップテント②	2023/8/3 (稼働後)		0.1
ダンブアップテント③	2023/8/3 (稼働後)		0.1
フィルタープレセント	2023/8/3 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/8/3 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア（拡張北）	2023/8/3 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンブアップテント②	2023/8/3 (稼働後)		0.17
ダンブアップテント③	2023/8/3 (稼働後)		0.14
フィルタープレセント	2023/8/3 (稼働後)		0.17
貯蔵エリア（拡張南）	2023/8/3 (稼働後)		0.75
貯蔵エリア（拡張北）	2023/8/3 (稼働後)		0.64

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンブアップテント②	2023/8/3 (稼働後)		ND	ND
ダンブアップテント③	2023/8/3 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/8/3 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/8/3 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張北）	2023/8/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻² Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻² Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度 / 2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度 / 3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンブアップテント②	床	2023/8/10 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	設備	2023/8/10 (稼働後)	ND
ダンブアップテント③	床	2023/8/10 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	設備	2023/8/10 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/8/10 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	設備	2023/8/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（北側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	設備（ベルトコンベア） 重機	2023/8/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	床（ベルトコンベア直下）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	境界（北側）	2023/8/10 (稼働後)	ND
	設備①（ベルトコンベア） 設備③（ベルトコンベア） 重機① 重機②	2023/8/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/7/5 (稼働後)		44
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/7/5 (稼働後)		43
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/7/5 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/7/5 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/7/5 (稼働後)		35

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/7/5 (稼働後)		32
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/7/5 (稼働後)		85
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/7/5 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/7/5 (稼働後)		8.5
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/7/5 (稼働後)		9.7

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/19 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/19 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/19 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/19 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/13 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/13 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/7/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日				
2023/7/5	7.8	3.7	67	2

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/7/5	ND	1.5
2023/7/12	ND	ND
2023/7/19	ND	1.4
2023/7/26	ND	1.4

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流水	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
		2023/7/3 ～2023/7/31	60		

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/7/26	30
	2023/7/26	3
	2023/7/26	3

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/7/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/7/6 (稼働後)		1.0
	2023/7/6 (稼働後)		0.1
ダンプアップテント③	2023/7/6 (稼働後)		0.2
	2023/7/6 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア（拡張南）	2023/7/6 (稼働後)		ND
	2023/7/6 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/7/6 (稼働後)		0.15
	2023/7/6 (稼働後)		0.13
ダンプアップテント③	2023/7/6 (稼働後)		0.16
	2023/7/6 (稼働後)		0.66
貯蔵エリア（拡張北）	2023/7/6 (稼働後)		0.62
	2023/7/6 (稼働後)		0.62

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント③	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
フィルタプレセント	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/7/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
フィルタプレセント	床	2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	床（ベルトコンベア直下）	2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND
		2023/7/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/6/7 (稼働後)		34
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/6/7 (稼働後)		46
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/6/7 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/6/7 (稼働後)		13
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/6/7 (稼働後)		31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/6/7 (稼働後)		34
上流②	2020/3/25 (稼働前)		1.3
	2023/6/7 (稼働後)		110
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/6/7 (稼働後)		12
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/6/7 (稼働後)		8.6
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/6/7 (稼働後)		8.8

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/14 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/21 (稼働後)		ND	ND
上流②	2023/6/28 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/14 (稼働後)		ND	ND
下流①	2023/6/21 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/28 (稼働後)		ND	ND
	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/7 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/14 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/21 (稼働後)		ND	ND
下流③	2023/6/28 (稼働後)		ND	ND
	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/7 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/14 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/1 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/1 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/6/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質量
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
2023/6/7	7.8	3.2	55	3

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/6/7	ND	ND
2023/6/14	ND	1.4
2023/6/21	ND	ND
2023/6/28	ND	1.4

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流水	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
		2023/6/1 ～2023/6/30	0.1		

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/6/7	2
	2023/6/7	9
	2023/6/7	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/6/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
ダンプアップテント②	2023/6/8 (稼働後)		0.6
	2023/6/8 (稼働後)		ND
フィルタープレセント	2023/6/8 (稼働後)		ND
	2023/6/8 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア（拡張北）	2023/6/8 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³ 高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2023/6/8 (稼働後)		0.18
	2023/6/8 (稼働後)		0.12
フィルタープレセント	2023/6/8 (稼働後)		0.16
	2023/6/8 (稼働後)		0.73
貯蔵エリア（拡張北）	2023/6/8 (稼働後)		0.66

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/6/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/8 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/6/8 (稼働後)		ND	ND
	2023/6/8 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張北）	2023/6/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 ×10⁻³+セシウム137の濃度/3 ×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	床（ベルトコンベア直下）	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
	重機	2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND
		2023/6/17 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.69 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/5/10 (稼働後)		63
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/5/10 (稼働後)		36
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/5/10 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/5/10 (稼働後)		20
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/5/10 (稼働後)		29

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/5/10 (稼働後)		33
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/5/10 (稼働後)		72
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/5/10 (稼働後)		11
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/5/10 (稼働後)		8.7
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/5/10 (稼働後)		8.9

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/10 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/17 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/24 (稼働後)		ND	ND
上流②	2023/5/31 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/10 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/17 (稼働後)		ND	ND
下流①	2023/5/24 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/31 (稼働後)		ND	ND
	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/10 (稼働後)		ND	ND
下流②	2023/5/17 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/24 (稼働後)		ND	ND
	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/10 (稼働後)		ND	ND
下流③	2023/5/31 (稼働後)		ND	ND
	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/2 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/10 (稼働後)		ND	ND
	2023/5/17 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日	8.0	2.4	49	2

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/5/2	ND	ND
2023/5/10	ND	ND
2023/5/17	ND	ND
2023/5/24	ND	ND
2023/5/31	ND	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/5/8 ～2023/5/29	84	0.1	0.8	ND	3002

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/5/10	2
沈砂池②	2023/5/10	2
沈砂池③	2023/5/10	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/5/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	
	測定日	粉じん濃度 (mg/m ³)
ダンブアップテント②	2023/5/11 (稼働後)	1.5
ダンブアップテント③	2023/5/11 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	2023/5/11 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/5/11 (稼働後)	0.2
貯蔵エリア（拡張北）	2023/5/11 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	
	測定日	空間線量率 (μSv/h)
ダンブアップテント②	2023/5/11 (稼働後)	0.16
ダンブアップテント③	2023/5/11 (稼働後)	0.13
フィルタープレセント	2023/5/11 (稼働後)	0.19
貯蔵エリア（拡張南）	2023/5/11 (稼働後)	1.17
貯蔵エリア（拡張北）	2023/5/11 (稼働後)	0.63

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンブアップテント②	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
ダンブアップテント③	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張北）	2023/5/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻² Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻² Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度 / 2 × 10⁻⁴ + セシウム137の濃度 / 3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンブアップテント②	床	2023/5/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
ダンブアップテント③	設備	2023/5/20 (稼働後)	ND
	床	2023/5/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	南側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	北側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	設備	2023/5/20 (稼働後)	ND
	床	2023/5/20 (稼働後)	ND
	東側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	西側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	南側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	北側（壁）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	設備	2023/5/20 (稼働後)	ND
	床（ベルトコンベア直下）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	境界（西側）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	境界（南側）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	境界（北側）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	設備①（ベルトコンベア）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	設備②（ベルトコンベア）	2023/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	重機①	2023/5/20 (稼働後)	ND
	重機②	2023/5/20 (稼働後)	ND
	床（ベルトコンベア直下）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	境界（東側）	2023/5/20 (稼働後)	ND
	境界（西側）	2023/5/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		100
	2023/4/5 (稼働後)		35
上流②	2020/3/25 (稼働前)		19
	2023/4/5 (稼働後)		30
下流①	2018/9/10 (稼働前)		19
	2023/4/5 (稼働後)		15
下流②	2020/3/25 (稼働前)		83
	2023/4/5 (稼働後)		32
下流③	2021/10/27 (稼働前)		34
	2023/4/5 (稼働後)		33

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10 (稼働前)		6.8
	2023/4/5 (稼働後)		34
上流②	2020/3/25 (稼働前)		13
	2023/4/5 (稼働後)		51
下流①	2018/9/10 (稼働前)		11
	2023/4/5 (稼働後)		11
下流②	2020/3/25 (稼働前)		9.6
	2023/4/5 (稼働後)		8.9
下流③	2021/10/27 (稼働前)		7.2
	2023/4/5 (稼働後)		8.8

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/19 (稼働後)		ND	ND
上流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/19 (稼働後)		ND	ND
下流①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/19 (稼働後)		ND	ND
下流②	2020/3/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/19 (稼働後)		ND	ND
下流③	2021/11/2 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/19 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2022/1/11 (稼働前)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日				
2023/4/5	7.9	2.4	53	3

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/4/5	ND	ND
2023/4/12	ND	ND
2023/4/19	ND	ND
2023/4/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流水	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
		2023/4/4 ～2023/4/27	0.2		

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2023/4/5	8
	2023/4/5	7
	2023/4/5	4

SS基準：60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2023/4/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/4/6 (稼働後)		1.3
	2023/4/6 (稼働後)		ND
フィルタープレセント	2023/4/6 (稼働後)		ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張北）	2023/4/6 (稼働後)		0.2
	2023/4/6 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³ 高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
ダンプアップテント②	2023/4/6 (稼働後)		0.17
	2023/4/6 (稼働後)		0.13
フィルタープレセント	2023/4/6 (稼働後)		0.18
	2023/4/6 (稼働後)		1.78
貯蔵エリア（拡張北）	2023/4/6 (稼働後)		0.70
	2023/4/6 (稼働後)		0.70

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
ダンプアップテント②	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
フィルタープレセント	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張南）	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND
	2023/4/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 ×10⁻⁷+セシウム137の濃度/3 ×10⁻⁷≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
ダンプアップテント②	床	2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
ダンプアップテント③	床	2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張南）	床（ベルトコンベア直下）	2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張北）	床（ベルトコンベア直下）	2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND
		2023/4/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²